

No part of the candidate's evidence in this exemplar material may be presented in an external assessment for the purpose of gaining an NZQA qualification or award.

# S

93002



930020

SUPERVISOR'S USE ONLY

## OUTSTANDING SCHOLARSHIP EXEMPLAR



NEW ZEALAND QUALIFICATIONS AUTHORITY  
MANA TOHU MĀTAURANGA O AOTEAROA

QUALIFY FOR THE FUTURE WORLD  
KIA NOHO TAKATŪ KI TŌ ĀMUA AO!

Tick this box if you  
have NOT written  
in this booklet

☐

### Scholarship 2022 Japanese

Time allowed: Three hours  
Total score: 24

Check that the National Student Number (NSN) on your admission slip is the same as the number at the top of this page.

There are two sections in this examination:

- Writing – Questions One and Two
- Speaking – Question Three

The writing section takes place during the first two hours of the examination. Answer Questions One and Two in this booklet.

The speaking section takes place in the third hour of the examination. The supervisor will let you know when you are to go to the recording room, where you will receive Question Three.

If you need more room for your answer to Question One or Question Two, use the extra space provided at the back of this booklet.

Check that this booklet has pages 2–14 in the correct order and that none of these pages is blank.

Do not write in any cross-hatched area (XXXX). This area may be cut off when the booklet is marked.

**YOU MUST HAND THIS BOOKLET TO THE SUPERVISOR AT THE END OF THE EXAMINATION.**

**LISTENING PASSAGE:** <sup>いませかい</sup> 今世界に <sup>ひつよう</sup> 必要なのは <sup>あい</sup> 愛。 <sup>みんなのため</sup> みんなのための愛。

**What the world needs now is love. Love for everyone.**

Listen to the conversation between Kenji, a Japanese teenager, and his mother, as they talk about a song she is listening to.

Refer to the conversation in your answer to Question One on page 3.

You will hear the passage three times:

- The first time, you will hear it as a whole.
- The second and third times, you will hear it in sections, with a pause after each.
- As you listen, you may make notes in the space provided.

**Glossed vocabulary**

あい	love	じぶん	oneself
かんきょう	environment	ウーバー	Uber
つきあう	to associate / socialise with		

**LISTENING NOTES**

方 翔

Kenji

KM - Old American Song

Child - like a  
hood

- Mountains, Ocean, River - - Already a lot  
love - enough  
→ beautiful song

→ Now there is a need  
ppl ↑ nature ↓

M Childhood - world changed  
towns → expand mountains ↓  
pollution ocean and river ↓

Not just nature / internet → none in  
weekend - outside, dinner → TV  
after M's time

School holidays, groups grandma's house  
in the countryside  
↳ nowadays might find them boring

Neighbourhood hangouts

↳ knew neighbours, greetings also helped  
↳ became simple to ask for help.

K → big town, convenient (hospital, supermarket)  
user if u don't have a car

be a bit sad if no one knew him in the  
neighbourhood.

See if someone is in  
trouble and no one  
knows  
↳ a form of love

## QUESTION ONE

Compared to previous generations, what are some of the changes facing the world today? Give reasons for your answer, with evidence from the listening passage and from your own and others' experiences.

前の世代と比べて、今日の世界が直面している変化にはどんなものがあると思いますか。

会話で聞いた内容、また、自分と他の人の経験に触れながら、その理由も述べてください。

Respond in Japanese.

けんじのははの世代は今の世代とちがうてんがあります。  
たとえば前には、かんきょうの方より愛、そして人たちのあいだの  
つながりをもって大せつだったそうです。けんじのははがきいていた  
うたは「この世界にひとつようなのは愛」とうたいました。かんきょうの  
もんだいはすくなくて ~~あま~~ まわりにいる人たちをてつだうこと  
がだいじで、さんじょうつきありがおほかったです。しかし今、  
~~けんじ~~<sup>けん</sup>の世代は ~~あんな~~ 人がふえてかんきょうがすくなくなっています。  
前にちいさかったまちはとしになり、さんじょうのための愛や  
きょうみもはなくなってしまうしました。私もさんじょうにどんな人が  
さんびいるか しりません。~~あんな~~<sup>言葉</sup>しかけたうてつだったうけないうしさんじょう  
~~つ~~ つきあいをしたけいけんは ~~あんな~~<sup>一ど</sup> ~~ありません~~<sup>おもしろ</sup>。私たちの世代は  
インターネット ~~あ~~ があります。SNSやではを ~~あ~~ ~~あ~~ つかって  
ここに いっても ~~だれ~~ ~~あんな~~ も ~~あんな~~ はなすことができます。  
~~あんな~~ 前に ~~あんな~~ 比べてもっとみんなとつながっています。なのに、  
さんじょうの人たちの名前やかおもしらなくて、だれが、いつ、こまっ  
ているかと ~~あんな~~ うかちから ~~あんな~~ なくなりました。~~あんな~~ 今はもっと  
自分とインターネットに ~~あんな~~ ~~あんな~~ <sup>になっ</sup> たよること ~~あんな~~ ~~あんな~~ てあたらしい人とつきあう  
こと ~~あんな~~ がすくなくなりましたね。けんじのはははちいさい ~~あんな~~ ごろ  
~~あんな~~ ~~あんな~~ がっこうのやあみの時、いなかのおじいさんとおはみ  
さんに ~~あんな~~ <sup>に</sup> あい ~~あんな~~ いきました。前に ~~あんな~~ ~~あんな~~ と ~~あんな~~ <sup>話す</sup> ~~あんな~~ のが  
おもしろ ~~あんな~~ かったが、今けんじの世代はつまらないと思うそうです。  
~~あんな~~ たしかに インターネットのおかげでいろいろなたのしいことが

出さることになりました。でも、<sup>話</sup>けっかてを人に~~話~~しな  
 がらなくなり、~~まわり~~自分のまわりいがいには  
 しょうみがなくな~~った~~そうです。こういも大きいもんだいで。う  
 みも山もこうい~~い~~のわるいえいきょうでせいふつが死んだり  
 します。<sup>こんな</sup>~~かん~~かんきょうもんだいはおそろしいです。  
 なおさなないとならなのにかわったことはあまいです。  
~~ね~~このきょうふのせいで世界から愛がきえていくかも  
 しません。三年前のコロナウィルスも~~かん~~大きいえいきょう  
 が~~あ~~あります。けんじのははの世代はこんなもんだいが  
 なくてじゆうに人とあつたりするのが出きました。しかし私たちの  
 世代はこと三年間きょういくやしごと<sup>と</sup>にえいきょうがあつて  
 ほかの人より自分のことがもっと大せつになりました。けんじの  
 ははの世代と比べて今の世界はかんきょうがへっているし、  
~~ね~~まわりのみんなとの<sup>もろ</sup>~~話~~し<sup>もろ</sup>がまくなりました。  
 こんな~~ね~~にたくさん<sup>変化</sup>~~かん~~があつてもアメリカのうたが  
 言った~~ね~~とまり世界にひつようのは愛です。愛は私たちの  
 かんけいやまわりの人とのつながりをなおすちからが~~あ~~あ~~あ~~  
 ます。けんじ~~ね~~が言ったようにだれも私のことについてしらな~~が~~  
 たらさびしいです。まわりにもさびしい人~~と~~が~~あ~~いるはあ  
 です。前と比べても~~かん~~おもしろいですが~~かん~~今の  
 世代にも大きいへんかがひつようです。~~かん~~  
~~かん~~としてしょうらいにもひつ~~かん~~ようのは愛~~かん~~です。  
~~かん~~しゃかい~~かん~~に~~かん~~変化があつても  
 人はかわらないと思います。今は前とちがうもんだいが  
 あるのはたしかです。しかし、愛のことをわかんないかぎり  
 いい変化がいつくるはあだと~~かん~~かんがえたいと思います。

## READING TEXTS

Young people around the world often come together to discuss how to make the world a better place. The three texts on pages 6–8 involve young people doing just that. Read the texts and refer to them in your answer to Question Two on page 9.

### TEXT ONE

Text One is a blog, where young people can ask and respond to questions about the environment.

#### Glossed vocabulary

かんきょう	environment
ちから	power
ブログ	blog
おしえる	to teach

リサイクル	recycle
スマホ	smartphone
ケース	case
せいひん	product

私たちがかんきょうのために何ができるか、かんがえたことがあるだろうか。  
今までと同じことをしていたらだめだ。私たちにはお金もちからもあまりないので、  
大きいことはできない。でも、私たち1人1人ができる小さいことはたくさんある  
はずだ。かんきょうをまもるためのいいかんがえがあつたら、このブログで  
しょうかいするから、私におしえてほしい。よろしく!

Tom → Conserve water, turn off lights  
トム: シャワーをあびる時間をできるだけみじかくしたり、へやにいない時には  
電気をけしておいたりしたら、しげんをまもることができる。

ちはる → motto nai shinto belief recycle, repurpose.  
千春: 日本では、まだつかえる物をすてると、「もったいない」と言う。何でも  
大せつにしなければならないというのが、しんとうのかんがえ方だ。だから、  
たとえば、ふるくなったきものがあつたら、ごみに出さないで、リサイクルして、  
かばんやスマホのケースをつくつたらいい。

Sanh. → consider origins - safety ethics - questions?  
サンホ: 買い物に行つて、せいひんをえらぶ時、それがどんなしげんをつかつて  
できているか、どこから来たか、あんぜんかどうかをしらべて、かんきょうに  
やさしい物だけ買ったほうがいい。→ easier on the environment.

## TEXT TWO

Text Two is a notice about Kura Taiao/Enviroschools, in an information pack for Japanese exchange students at a New Zealand school.

## Glossed vocabulary

かんきょう environment  
 へんどう change  
 ストライキ strike  
 プロテスト protest

ツバル Tuvalu  
 じぶん oneself  
 たいへいよう Pacific Ocean  
 ランチ lunch

## エンバイロスクール Kura Taiao Enviroschools

エンバイロスクールは、かんきょう教<sup>きょう</sup>いくを大せつにしている学校です。私たちの学校も、エンバイロスクールで、かんきょうもんだいについてかんがえるクラブがあります。

グレタ・トゥーンベリは、きこう<sup>change</sup>へんどうについて話をしたり、<sup>strike</sup>ストライキをしたりしています。私たちも2019年に、学校に行かないで、<sup>strike</sup>ストライキを<sup>not go to school</sup>することにしました。私たち高校生がかんきょうもんだいをどう思っているかについて大人が聞かないから、それに<sup>adult didn't listen</sup>プロテストしたかったのです。

グレタ・トゥーンベリ

私たちのクラブには、<sup>Tuvalu</sup>ツバルから来た生ともいます。この生とは、「ツバルのような小さい島では、<sup>island</sup>きこうへんどうで、毎日のせいかつにえいきょうが出て、みんなこまっている。ニュージーランド人は、<sup>have to think about other countries</sup>じぶんの国だけじゃなくて、ほかの国のこともかんがえなければならない」と言っています。それで、今年、私たちは、<sup>Pacific Ocean</sup>たいへいようの島に住んでいる人たちのために、お金をあつめることにしました。私たちは、昼休みに<sup>save money for</sup>ランチをつくって売っています。みなさん、買いに来てください。<sup>sell lunches to foreigners</sup>

## TEXT THREE

Text Three is a social media post on a New Zealand university website. The university is asking for its Japanese exchange students to join a Student Volunteer Army.

## Glossed vocabulary

ボランティア	volunteer	やくにたつ	to be useful
もとめる	to ask for	むだ	a waste
チャレンジ	challenge	とどける	to deliver
チャンス	chance	アプリ	app

## ボランティアって何だ？

volunteer

何ももとめないでだれかのために何かをしたら、それがボランティアだ。おとうとやいもうとのせわをしてやったり、近所のお年よりといっしょに話をしてあげたりするのもボランティアだ。

## どうしてボランティアをするのか

ボランティアをしない人とくらべると、  
ボランティアをする人は、せいかつがもっと  
<sup>enjoyable life</sup>たのしくなる。学生なら、とくにそうだ。  
<sup>new friends</sup>新しい友だちがつくれるし、新しいことに  
<sup>challenge</sup>チャレンジできるし、しょうらい、いいしごと  
を見つけるチャンスもふえる。  
<sup>chances go up</sup>

## ボランティアの話

satoshi

田中さとしくん：「ぼくは今まで時間があつたら、けいたいでゲームをしたりSNSを見たりしていた」しけんのけつかについてずっとかんがえていて、ストレスがたまつたこともあつた。でも、ひまな時間をボランティアにつかつたら、ほかの人のやくにたてるし、時間をむだにしてしまったと思わなくなった。」  
<sup>be of use</sup>  
<sup>not waste time</sup>

たくさんのお年よりが1人でさびしく  
せいかつしている。外国人りゅう学生の  
さとしくんには、そんな人のために、  
食べ物をとどける ボランティアをして  
もらった。さとしくん、大せつなしごとを  
してくれて、ありがとう。

スーパーに買い物に行けない人のおてつだいをしたい人がいたら、アプリをダウンロードして、サインアップしてほしい。みんな、これからもよろしく。

## QUESTION TWO

What can young people today do to help make the world a better place?

Support your answer with evidence from the three reading texts, and from your own and others' experiences. Develop a structured and well considered argument.

よ世の中をよくするために、今の若者<sup>わかもの</sup>に何ができますか。3つの読み物<sup>ないよう</sup>の内容、また、自分<sup>じぶん</sup>と他の人<sup>ほか</sup>の経験<sup>けいけん</sup>に触れながら、あなたの意見<sup>いけん</sup>をサポートしてください。

Respond in **English** or **te reo Māori**.

Making the world a better place is no small accomplishment. It is a task that starts from effort put in by individuals all accumulating into a larger, impactful change. As Tom from Text One suggests, we can start to care for the environment through the smallest of tasks. Shortening showers as much as possible and turning off lights when not in use can reduce demand on the environment. The world right now is suffering from various environmental issues - a significant portion of which is caused by pollution and wastage. Chiharu talks about 'mottainai' and how ~~treating~~ taking care of items and products to ensure long use or repurposing items instead of throwing them away can help the environment. Text Two highlights how New Zealand needs to start becoming aware of island countries in the Pacific - for these are the countries that will first feel the effects of global warming. Greta is a great example of a young person taking a stand against issues affecting the world. Going on strikes, and in some cases, protests, can help send a message to the adults. This is something all youth can participate in that increases pressure to change. I agree with most these points. Making small changes one by one, and most importantly,



as a collective, small changes to better our world can be made. One thing to note, however, is that even if these aspects of our ~~life~~ lives are fixed, it ~~is~~ only amounts to a small percentage of the bigger picture. The youth can only do so much. Unless our generation is represented in governments, little change will be made in favour of us. For young people, staying silent is a guarantee for failure. Much like Greta, and volunteers, we must be active in both our voice and actions. Like Samho suggests, the youth can take part in controlling the supply and demand of products, only purchasing supplies that have less negative impact on the environment. The interconnectivity and reach of ~~the~~ social media is something to capitalise on - just like the post on Text One. Kura Taia. Enviro schools would initiate fundraisers, selling lunch to save money for island countries like Tuvalu that go ~~under~~ unnoticed by most major countries. Young people, in the status quo, are unable to make larger changes, like how much countries invest into renewables / ~~the~~ the pollution they produce. ~~But~~ However, by creating better impressions of the youth through volunteer work, young people can change that public perception. Volunteering, in addition, can change the world outside of its environmental issues. The world as of now suffers from inaction, as well as isolation and depression, of which volunteering can help. It can improve the volunteer's

life by making their life more proactive, allowing them to meet new friends as well as allow for a happier life through the satisfaction that comes with helping others. Satoshi, for example, helps deliver food to younger students <sup>sadly</sup> living alone. These small acts of kindness can definitely go a long way in making the world a better place for everyone. Coming back to "What ~~the~~ the world needs now is love", volunteering, as well as fundraising for ~~less~~ those in less fortunate positions is a form of love the youth can carry out to ensure the world becomes a better place. The youth, through small actions like conserving supply, reusing, and recycling, as well as having a ~~big~~ say in the hierarchy of information can create a better world while serving the community, whether it be through shopping for others who are unable to go to stores, or delivering food to those living alone, the youth can create a better society too. Both the contributions to the environment and volunteering is not asked of you by anyone. For the youth to continue making change, it requires motivation and self-control, and I think each of these individuals are brave for taking the first step, and going beyond. I've learned that even the smallest actions can make a difference. something I never considered.

**Acknowledgements**

Material from the following sources has been adapted for use in this assessment:

**Page 6**

<https://elonawareness.wordpress.com/2013/11/14/helping-the-environment-isnt-just-a-green-revolution-but-a-cultural-revolution/>

**Page 7**

<https://www.horizons.govt.nz/managing-natural-resources/enviroschools>

<https://www.forbes.com/sites/johnbbrandon/2019/12/11/time-magazine-names-greta-thunberg-the-person-of-the-year-but-twitter-erupts-in-protest-the-reason-may-surprise-you/?sh=3a28e3e81399>

<https://edition.cnn.com/interactive/2019/05/world/tuvalu-climate-change-cnnphotos/>

**Page 8**

<https://www.1news.co.nz/2021/03/01/student-volunteer-army-once-again-grocery-shopping-for-the-vulnerable-in-auckland-amid-lockdown/>

## Outstanding Scholarship Exemplar 2022

Subject	Japanese		Standard	93002	Total score	23
Q	Score	Annotation				
1	7	The candidate made comments which were perceptive and used the stimulus material well. They brought in their own example to illustrate their point. Their conclusion was well thought through. Their response was engaging, and captivating at times.				
2	8	Stimulus material was evaluated and built upon for a synthesised response. The first two ideas were particularly well argued, and while the idea about volunteering was slightly weaker, it was still an Outstanding-level answer overall.				
3	8	The speech was precise and clear in its argument. The candidate used the source material well and showed independent reflection.				